

系 統	2成分型ポリブタジエン系シーリング材
特 長	1) 低モジュラスであり、伸縮追従性に優れる。 2) 流し込み作業に適した流動性を有する。
用 途	1) 鋼製伸縮装置の非排水化用目地材
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 12 : 1 (重量比)
荷 姿	2kgセット (主 剤/1.846kg、硬化剤/0.154kg) 10kgセット (主 剤/9.23kg、硬化剤/0.77kg)
外 観 性 状	主 剤…黒色粘稠液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…黒色粘稠液状

可 使 時 間

タ イ プ	通 年 用			
温 度 [°C]	5	10	20	30
フィンガーシール促進剤[ビン]	2	1	使用しない	
可 使 時 間 [分]	40	30	40	30
指 触 乾 燥 時 間 [時間]	5	4	4	3

比 重 1.05±0.10 (硬化物)

貯蔵保証期間 9か月 (未使用、冷暗所保存)

消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分
主 剤 第4類 第4石油類
硬化剤 第4類 第3石油類

使 用 方 法

- 1) セット単位または、主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
- 2) 主剤と硬化剤を、均一になるまで十分に混合攪拌する。
- 3) さらに、攪拌容器を換えて2回目の攪拌を行う。
- 4) フィンガーシール促進剤は、2回目の攪拌時に所定量を加え、十分に混合攪拌する。
- 5) フィンガーシールプライマーの指触乾燥後、フィンガーシールを流し込み充てんする。

使 用 上 の 注 意

- 1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイタンス、汚れ、水分の除去)
- 2) 配合比が12:1なので混合攪拌は十分に行い、容器を換えての2回攪拌を行う。
- 3) 促進剤は、可使時間が短くなるので、2回目の攪拌時に加える。
- 4) 可使時間内に作業を終了する。
- 5) シンナーや水を混入して使用しない。
- 6) プライマーとして、フィンガーシールプライマーを使用する。

 注 意

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。 2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 4. 詳細については製品安全データシート (MSDS) を参照してください。 |
|---|